

第10回坂東市新春

将棋大会を開催

1月14日、観光交流センター秀緑で「第10回坂東市新春将棋大会」が開催されました。大会には県内最大規模となる96名が参加。熱戦を繰り広げ、Aクラスの決勝「坂東名人戦」では下村康史さん（東京都荒川区）が勝利し、第10回大会名人となりました。

また、当日は古河市出身で日本将棋連盟の女流棋士、宮宗紫野女流二段による指導対局も行われ、大会を大いに盛り上げていただきました。



と指歩
と指金

ミュージズ企画展「聖徳太子絵伝」を開催

10月21日から1月14日まで、坂東郷土館ミュージズにおいて企画展「国指定重要文化財（坂東市みむら妙安寺所蔵）聖徳太子絵伝 複製四幅初公開」が開催されました。

この「絹本着色聖徳太子絵伝（全四幅）」は、聖徳太子の生涯と業績、逸話が描かれた掛軸で、市内唯一の国指定重要文化財（昭和43年指定）です。鎌倉時代の作とされ、みむらの妙安寺に代々受け継がれてきました。現在は東京国立博物館寄託となっており、本展ではその四幅の掛軸の精巧な複製が展示されました。

また、「火伏せの太子」の名で知られている妙安寺所蔵「木造聖徳太子立像」（県指定文化財）の特別展示のほか、太子信仰に篤かった親鸞聖人ゆかりの寺院の紹介、二世五姓田芳柳等による太子像作品の展示、

妙安寺樋崎正悟住職による絵伝の「絵解き」や朗読クラブひばりの会による公演などの関連イベントが行われ、来場された方々からは、貴重な文化財を鑑賞し、認識を深めたところ好評をいただきました。



ひばりの会による紙芝居「火伏せの太子」



妙安寺住職による絵解き

阿弥陀寺で

文化財防火訓練

1月20日、阿弥陀寺（長須地区）で文化財防火訓練が行われ、坂東消防署職員と地元消防団第6分団、阿弥陀寺役員、文化財保護審議会委員、地元の方が火災発生時の対応を確認しました。

訓練では、坂東消防署職員の指導のもと、消防用設備の点検や通報訓練、初期消火活動、消防分団員による放水訓練などを実施。初期消火訓練では消火器の使い方や、万が一にも冷静に対処できる心構えを養いました。



▲放水訓練



▲初期消火訓練

慌てたり不安になったりするような電話は、一人で判断せず、誰かに相談しましょう